

## 講師・講習内容

免許状更新に必要な受講時間数	
必修領域/選択必修領域	12 時間
選択領域	18 時間

《必修領域/選択必修領域》 講習コード 横 06

必修領域・選択必修領域は両日(22・23日)を受講いただける方のみ受付致します。

### ○選択必修領域

講 師	若月 芳浩 先生 玉川大学教育学部乳幼児発達学科教授		
講習内容	幼稚園・認定こども園などを巡る近年の課題は大変大きくなるだけでなく社会的な注目を集めている。そのような中で、保護者からの要望の高さや子どもに対応する難しさなどが保育現場では課題とされている。また、園の安全に対する管理が必要なのは当然であり、その中で具体的な保護者対応や園としての発信の課題がある。本講座では上記の課題解決に向けて必要な園としてのあり方、更に保育者の意識の方向性などについて具体的に検討したい。		
日 時	平成 30 年 12 月 22 日 (土) 午前 9 時 30 分～午後 5 時 (評価試験・休憩を含む)		
時間数	6 時間	金 額	6, 0 0 0 円
開催地	横浜市 (かながわようちえん会館会議室)	定 員	1 0 0 名

### ○必修領域

講 師	三谷 大紀 先生 関東学院大学教育学部こども発達学科准教授 渡邊 英則 先生 田園調布大学大学院非常勤講師		
講習内容	幼稚園教育要領改訂も進められ、新たな保育のあり方が求められている。その背景には、子どもを取り巻く環境の変化があり、世界的な保育の質への関心の高まり、子どもを一人の人間として見るなどの子ども観などがある。その中で具体的には、子ども主体の遊びが学びであること、協同的な学びへの関心が大きくなっている。ここでは、そうしたこれからの幼稚園教諭に求められる現代的な課題について、具体的なワークを通して学んでいきたい。		
日 時	平成 30 年 12 月 23 日 (日) 午前 9 時 30 分～午後 5 時 (評価試験・休憩を含む)		
時間数	6 時間	金 額	6, 0 0 0 円
開催地	横浜市 (かながわようちえん会館会議室)	定 員	1 0 0 名

《選択領域》

講習コード 横 07

講 師	高嶋 景子 先生 聖心女子大学文学部教育学科准教授		
講習内容	一人ひとりの子どもの主体的な育ちと学びを支えていくための保育実践の基盤となる「子ども理解」と、その理解に基づいた「援助」を幅広く探究していく幼稚園教諭としての専門性について学び、理解を深めることを目的とします。具体的事例やビデオ・カンファレンスを通して、自らの子どもを捉えるまなざしや保育の枠組みを問い直すと同時に、保育の質を向上していくために必要とされる保育者の資質や、それを支える同僚や保護者との関係構造についても探っていきます。		
日 時	平成 30 年 12 月 25 日（火）午前 9 時 30 分～午後 5 時（評価試験・休憩を含む）		
時間数	6 時間	金 額	6, 0 0 0 円
開催地	横浜市（かながわようちえん会館会議室）	定 員	1 0 0 名

講習コード 横 08

講 師	松山 洋平 先生 和泉短期大学児童福祉学科准教授		
講習内容	本講習では、近年の子どもを取り巻く状況や幼児教育に求められていることを様々な視点から捉えた上で、子どもにとっての遊びの意味を理解し、子どもの主体性を尊重した保育の在り方について、講義とビデオ観察、ディスカッションを通して考えていく。		
日 時	平成 30 年 12 月 26 日（水）午前 9 時 30 分～午後 5 時（評価試験・休憩を含む）		
時間数	6 時間	金 額	6, 0 0 0 円
開催地	横浜市（かながわようちえん会館会議室）	定 員	1 0 0 名

講習コード 横 09

講 師	野本 茂夫 先生 國學院大學人間開発学部子ども支援学科教授		
講習内容	本講習は、障害のある子どもや気になる子どものいる保育のあり方を考えます。対象児の理解を深め、多面的多角的視点から多様化する保育のあり方を考えます。日々の保育を振り返りながら幼児理解を起点に保育の質を高めていく保育実践は、幼稚園における特別支援教育を具体化する鍵になります。そこで、この講習では、保育事例を検討しながら子どもへの援助やクラス経営の進め方、保護者との対応や保護者との連携協働のあり方などについて理解を深め学ぶことを目的とします。		
日 時	平成 30 年 12 月 27 日（木）午前 9 時 30 分～午後 5 時（評価試験・休憩を含む）		
時間数	6 時間	金 額	6, 0 0 0 円
開催地	横浜市（かながわようちえん会館会議室）	定 員	1 0 0 名